

# 磐城時報

編輯兼發行 阿部弘成  
印刷所 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓 一月金拾圓  
廣告料一行十二字五十五錢  
日刊(日曜祭日)翌日休刊

## 山崎與三郎翁の 功勞に感謝状

### 弔慰金は二百圓

### けふ市會で決定

山崎與三郎翁逝去に關し弔慰方法を協議する急務市會は二十日午前十時より開き、青沼市長から  
故山崎與三郎氏は明治二十八年五月以來平町會議員たること三十年の久しきに亘り専心町政に盡瘁せられたる功績洵に偉大なるものあり依て生前の功勞に對し市會の議決に依り遺族に對し感謝状並に弔慰金貳百圓を贈呈するものとす  
議案の説明あり滿場一致可決し、感謝状は野崎、沼、鈴木光吉、田五、大峰馬目、松本の代表が起草委員となり左の感謝状を贈呈事になった。  
感謝状  
山崎清三殿

## 出征美談

### 貧困兒童救濟費に 戦線から十圓寄附

湯本町三國丹治氏長男一等兵飯淵喜一郎君は目下〇〇方面で奮戦を續けてゐるがこの程湯本小學校長に戦地では金が不要ですか長も美譽に感激し早速貧困

## 労働に従事

### 夫に代り

磐崎村小野田炭礦坑夫安齋萬次郎氏は妻子八名を養はせて出征したが、妻ウメさん身代りとなつて朝は早くから職場に出かけ幼い七人の子の母として健氣にも労働を續け、また長女とき子(十二)は母親の留守中弟妹六名を養はり乍ら通學してゐるので實に感心な娘の件を窃盗を自白した。

## 湯本區議戦終る

### 猛烈な競争裡に

湯本區會議員改選は十月一日執行されたが、定員十二名に對し十五名出馬し激戦を展開したが結果左の如くである、現在有権者二千四百八十八名、投票數二千二百四十四名、棄権二百四十四名で一割に當つてゐる。  
二〇〇中村豊 二〇五根平驛長宛二日朝左の如き書簡  
本正行 一九九若松修一 一八一須藤熊雄 一七一六井川正巳 一六九石川善吉  
一六四片寄金作 一三九馬目隆義 一三五小野堯一 二三三若松孝平 一九〇木村進一

## 青沼市長感慨無量

### 見知らぬ人からの音信で 昨年の負傷を想起す

御多忙中恐縮に候へども昨昭和十一年七月一日の夜貴驛にて列車の下に入り頭と體を負傷せられた六十歳の男の洋服の方は其の後死亡せられたか又全快せられたか甚だ恐れ入り候へども御返信願前九時小學校に開催した。

## 渡邊村長問題で 一派對立解決す

渡邊村長高木善枝氏は今次事變のため應召出征したのと同村助役野田高知氏外四名は前村長永山貞秀氏の再起を促したが、一部議員はこれに異論を唱へ野田助役代行により村長凱旋まで空席となる事を主張し空気が悪くなったので去る二十七日村會協議會を開き善後策を協議したけれども双方釋然とするに至らず、更に晩み合ひを續けてゐるので成行注目されてゐる。

## 大野壯丁抽籤

大野村昭和十二年年度の徴兵合格者の抽籤は左の如くてある。  
△步兵三四番猪狩貞衛 同五六木村好孝 同六一仲野文己 同七〇荻忠作 同八〇四植田務 △輻重特務兵二五渡邊定意 同二六戸田淺治 △山砲兵二二小野道夫 △野砲兵四和田一儀 同三三安藤養吉 △騎兵四油井博以上十一名

## 第五校の 電柱移轉交渉

平第五小學校建築に伴ふ磐城炭礦高壓電柱移轉の委員五名は青沼市長、野崎議長と二日正午磐城事務所を訪れ移轉費の交渉を行つたがこの會見で解決するものと見られてゐる。

## 武道大會

神谷村在郷軍人分會、青年團、消防組聯合の武道大會は二日午後九時小學校に開催した。

## 原田部落 青年團發會

四倉町字原田部落では三十日青年團發會式を舉行、團員十八名、團長以下左の役員を選任した。  
團長大谷義隆 副團長小林龍夫 會計長田幹夫 顧問小室萬五郎、花澤賢有、江口清、青木公丸、鈴木宗平

## 小學生負傷

江名町中の作自動車助手青山幸次郎、一九(假名)は去二十七日午後五時同町地内縣道でトラックを運轉バックした際後方で遊んでゐた同町小學生山茂(一〇)に衝突し後頭部に重傷を負せた

## 北支を聴く

鷄鳴會後援會 四倉町鷄鳴會第五十七回の例會は今日午後七時より本町青年會館に於て北支を豊岡村八幡町鈴木大藏(七

## 邦文タイピスト募集

☆資格 高女卒業程度の學歷を有し日本タイピライター會社タイピスト養成所を卒業し成る可く實務に經驗ある者左記資格によりタイピスト一名詮衡の上採用可致に付志望者は来る十月七日迄履歷書を送附せられ度し。  
昭和十二年十月二日  
石城郡四倉町 磐城セメント株式會社 四倉工業所

## 六合車座 花合賭博

一日午後三時頃内郷村綴青物商鈴木清二(三四)方で同人外左記六名が車座になつて花賭博を開張中平署員に捕はれた。  
内郷村鮮魚商長谷川甲五 同僚藤澤源太郎(三八)が花賭博中平署で檢擧、同席し(二二)同日雇業高田勇之助(三五)も取助(四五)同業業大橋藤調べをうけた。

## 賭博現場に 居合せ檢擧

一日白晝好間村北好間坑夫山本太作(四〇)方で同人と

### 魚召すふら

# ヒマール凍魚

鯛 マナ鯉 ワカ  
エビ 甘鯛 帆  
白魚 カナ頭 う貝

早水産手特約(電話三三三三六六)  
卸小賣 平製氷會社  
伊豆屋 平製氷會社  
電話 五二八八

新鮮な冷凍具焼ありませす



### 秋の行樂

小瀧 鐵道省指定旅館  
電話小名濱〇三

其狩の季節となりまし  
た。當鐵道山一帯も出初  
めしました。初葎、あみ  
葎、しめじは非常に豊  
富です。  
◇天も澄み、心もす  
が、しい一日の  
行樂は……  
鐵道省指定旅館

### 愈々極寒に向ふ

第一線 皇軍將兵さん

感謝品を贈りませう

毛セーター(厚地)	¥3.50-5.50
毛ナヨツキ(厚地)	¥2.00-3.00
毛シヤツ(厚地)	¥3.00-5.00
眞綿入	¥5.50
毛手袋(厚地)	¥.70-1.20
毛沓下(厚地)	(純毛) 1.20
(綿入)	.60

其の他感謝品向き種々

ツルヤ 電話一四〇

### 問 專

# 上田外科

平市南町  
電話一三九番

入院 院應需

### 阿部石炭店

電話三七番  
平驛前

暑中休暇をして居りました……  
もち給も又本日からは始めました。  
不相變御引立を願ひます。

### 北海屋の もちちあめ

箱入 三十錢ヨリ  
壹圓マデ

浅草のり 十錢ヨリ四十錢マデ  
各種アリスマ

平市二

北海屋商店  
電話三八八

### 石炭値上御通知

磐城一等塊 一俵 金五十錢也  
磐城二等塊 一俵 金四十錢也

一、品川豆炭

大袋 五貫目入 金八十五錢也  
小袋 壹貫目入 金二十三錢也

一、コールタール本 (十五キロ入) 金九十五錢也

一俵ヨリ配達致シマスカラ  
是非御注文下サイ。

電話三七番  
平驛前

### 高久病院

平市田町 (電話五二二番)

院長 高久 忠  
副院長 高久 清  
藥局長 竹 雄

内科 小兒科 外科 花柳  
耳鼻咽喉科 レントゲン

### 吸入用酸素素純度99%

モノサシ  
ハカリ  
マス

換量機  
秤ノ取緒・鍍糸・修履機  
回寫眞機  
材料一式

### 関内藥局

電話四〇番

体温器  
寒暖計

### パーマネット

マシンの設備

非常時に備へる  
銃後婦人の途

これこそ一回の御手當で  
六ヶ月を保つパーマネット……を

☆時間の經濟と能率増進……  
☆非常時にふさはしい御洋髪……  
☆洗髪も御任意のま……  
△パーマネットは歐洲大戰以來流行  
御家庭の満足も、美容の保全から生る。

平驛前

### 水野化粧院

主 水野 冬子  
電話(五二五番 六七八番)

### 中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野 藤次  
醫學士 西川 誠

診療科目

一、齒科 一般  
補綴科 保存科  
矯正科 小兒科  
齒槽膿漏科 小兒齒科  
口腔外科 レントゲン科

平市田町(松月堂向)  
電話五〇九番

◇看護婦至急募集

### 松村性腸胃病科專門醫院

内 科  
胃腸病科  
性腸胃病科

花柳病科  
泌尿器病科  
皮膚病科  
肛門病科

平市南町(電話七〇一)

### 父山崎與三郎儀豫て病氣の處九月三十日午前十一時死去致候此段御通知申上候

追而來十月三日午後一時自宅出棺性源寺に於て佛式を以て葬儀執行可仕候  
昭和十二年九月三十日  
福島縣平市古銀治町

男 山崎 清三  
男 山崎 忠兵衛  
親戚總代 山崎 定治郎  
坂田 正雄  
吉田 正太郎  
青田 藤助  
木沼 清太郎  
諸橋 久太郎  
友人總代 諸木 久太郎